

## ～ メッセージ ～

ネブラスカ大学 横江祐亮さん(69 期生)

この岸和田高校で三年間過ごし、最初に言えるのが、これから先の将来は何があるかわからないということです。

自分は最終的に卒業後アメリカの大学に進学するという道を選びましたが、実は、最初から英語が得意だったということではありません。中学校の時は英語が最も不得意な教科で、be 動詞すらまともに理解していませんでした。

しかし、この高校で開催されているグローバルリーダー養成プログラムなど様々なプログラムに参加しているうちに徐々に英語が好きになっていきました。最初はなんとなく参加した感じですが、そのなんとなくをきっかけに、人生を変えるのであろう大きな選択をすることが出来ました。

これから皆さんは将来いろんな分野で活躍していくと思いますが、大切なのは今自分がしていることが将来に直接通じるということです。またその今自分がしていることを信じるということも大切です。

僕が好きで、何か決断するのを迷った時に毎回思い出す一節があります。それは Apple の創業者であるスティーブ・ジョブズがスタンフォード大学の卒業式で行ったスピーチの内容です。彼はそのスピーチでこのように述べました。

“You can't connect the dots looking forward, you can only connect them looking backwards. So you have to trust that the dots will somehow connect in your future.” (将来を予め見据えて、点と点をつなぎあわせことなどできません。できるのは後からつなぎ合わせるだけです。

だから、いまやっていることがいずれ人生の何処かでつながって実を結ぶだろうと信じるしかない。)初めてこのスピーチを聞いた時にとっても感動し、いまでも心に残っています。思い立ったらすぐに行動してみるということがとても大切です。僕も最初はなんとなくで、参加したプログラムが実はアメリカの大学に進学するという点だったということです。当時はもちろんアメリカの大学に行くことは少しも考えていませんでした。

しかし、3年後の今、振り返ってみると点はたしかにつながっています。みなさんもこれから色々な機会が訪れるかと思います。それぞれの機会を大切にして高校生のうちに、たくさんの経験をしてみてください。